~13
2378
13

日本一法
小児薬王

肝涼圓

小児十五才迄之内
諸病一代根切妙薬

京都富小路通竹屋町東南角
本家 堀勝藏製

此丸薬小児驚風より十五才迄の内むし一切万病驚風には年の数二三度
用ひ其外何病にても治する事妙也○いかなるむつかしき病にても年乃数一日に一度づゝ
下され七日目迄に八粒もて本服する事奇妙と治る事奇妙なり
○小児の病症によりて替りあるべく功験ハ有る事ハ別紙に詳しく記するあり
○世上の丸薬功薬用ひて治りかぬる大病又ハ難病にても年の数一日に
三度づゝ用ひ極めて全快せる事妙なり小児の病ハ皆肝脾の
二臓によれバ此薬肝の臓を涼し又脾の臓を平にする故肝涼圓と号く
○おさなき小児ハそのよりふまゐけ三年の数一日ニもちひて用ゆ○世二三日に一日のませて
用ひ極めてかるし一粒 八銭小包十粒入代八十銅中包五十粒入

産前産後の薬
女の諸病によし

蘇命散

一ふく代 二十八銅
一下り代 貳百四銅

△一切女の諸病にわどもひけうしき病ひにても此蘇命散一下りまへり [illegible]
七日用ゆれば [illegible]
○難産に [illegible] 七月 [illegible]
さへをれば [illegible] 安産 [illegible]
内に [illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
右いづれても [illegible] 婦人諸々の病症
[illegible]

他家無類 黒丸子 小包三十二文 大包百文
[illegible]

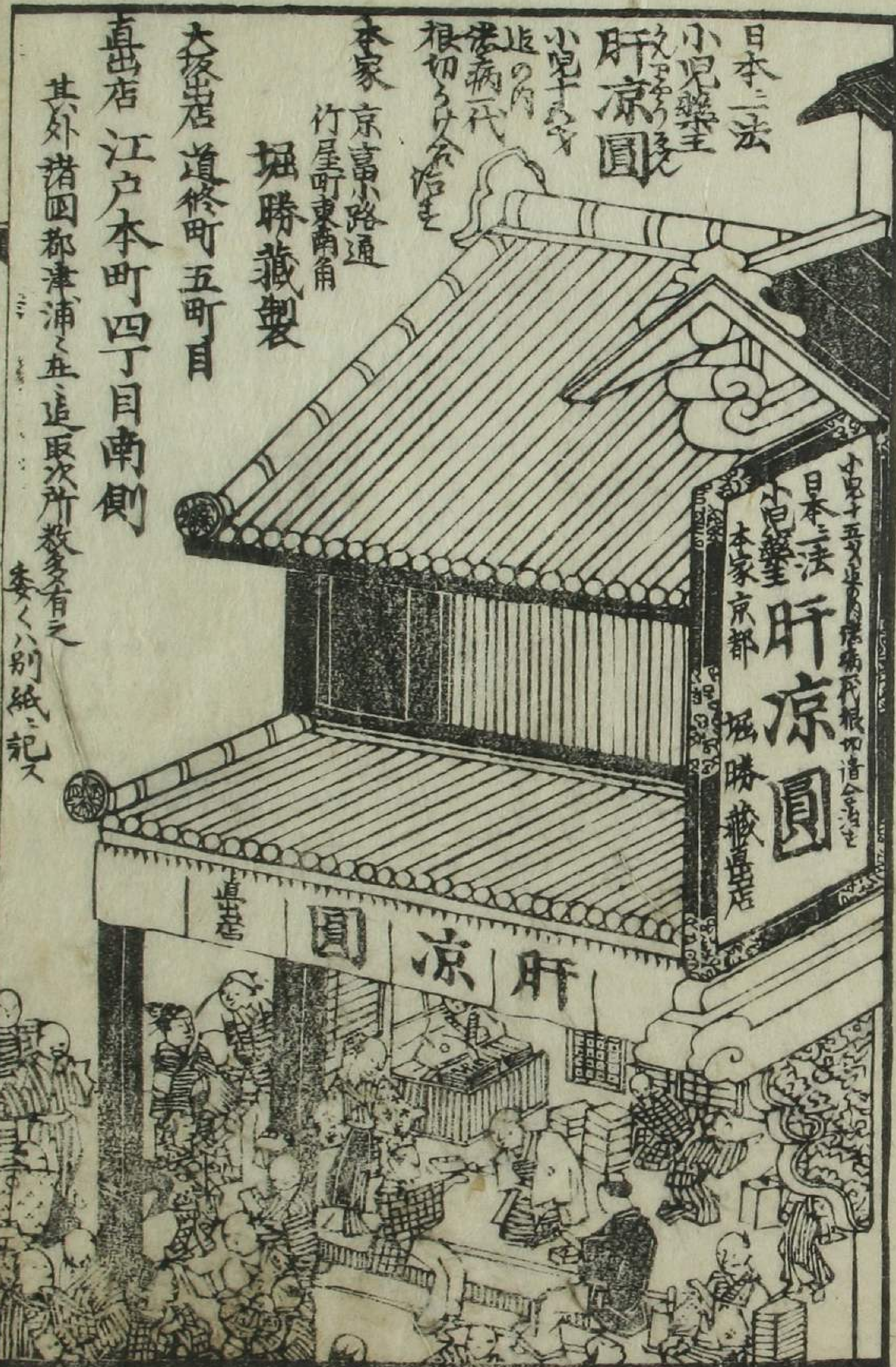
神仙 萬金丹 小包三十二銅 大包百銅
[illegible]

[illegible] 疝積丸 一包廿八銅 一下り二百銅
[illegible]

御目ぐすり 五霊膏 一貝十六銅
[illegible]

家秘 天一方 曲物入一匁二分 半ざい入四分 一ざい入八分
[illegible]

順氣開鬱 除痰圓 一ざい六匁 半ざい三匁 小半一匁五分
[illegible]


日本一法
小児薬王
肝凉圓
本家 京富小路通 竹屋町東南角
堀勝藏製
大坂出店 道修町五町目
直出店 江戸本町四丁目南側
其外諸国都津浦々迄取次所数多有之
委くハ別紙ニ記ス
肝凉圓
本家京都
堀勝藏

心の臓
肝の臓
肺の臓
脾胃
腎

酉
ふどう
子
せんじゆ
鬼子母神
ふげん
八まん
大日
午

肝凉圓
心のざう

せむし
やせむし

肺のざう
ほうそう神

肝のざう

かんれうゑん

らうがい
胃のざうふ
かんつり

腎のぞう
肝のぞう
福禄壽子孫
肝療圓
心のぞう

かんれうゑん
肺のぞう
肝療圓

金生木教諭 後智恵藪和歌序

さきに金の生る木の跡なるをあらはして狂歌續年初編二編と年々筆をとるあるじを編述して生たる輩に用ゆる人へ金の生木を成長して黄金の山をつくりし版元森久堂の欲の皮に継木して再び若作し童蒙を導は金の生木のまたなく生い茂り至金銀の山をもつくるべしと進めるに任せまつる筆の命掛千年の鶴に等しき後々にそれぞれ虚実交へし勧善懲悪因果の報を退ちよしるも唐士天竺まで高智るをしらざる後々に此二編かまてかく頼まる事しかり

東都 忍岡常丸誌

日本
遊女之始
播磨室津遊女歌川

海賊首領
跡輪水治郎

摂州高津の浪士
生坂國府

糯三合
家をつぶすぞ
渡海屋八丈
喜代助

後香岳模和歌
明治和国長者
大集経曰
富貴者従慈悲来
福徳者従善根来
愛敬者従忍辱来

仙女香

あがりの大じんハ玉川
をまつらゆうけいどし
つれ出さんとまち玉へ
る玉川ハおてうのを
んゆゑうつのうらみはらさん
ときをうかゞふてうの
ふねあつとところへ
人々さのくるそのまをと
りひつかへしおれども
あつらいおどろきし
そのまゝ中にせきとう
きりてさやうにし
川ハあがりの
大じん
ふけ
にげ
て
▲まちう大じんを
たゞめつけるとひ
まつりのそうあ
いそくうろうえ
きりておよし
玉川をまねひ
ころぶみふ
まへの月
おと表し
あげ
きう

ある事
のせつれ
あきてしと
きくようなる
ころやまさの身
こまかり大ぜいのを
かへらひ
とがめ
ある
のりて
ろをおしきろう
あがりの大
じんの身を
とおひ
うけ
おがり
のずあ
まなうけふ
かりつける
のりつけ
おてうやせうは
あがりの大じんは
のりうつきまきこのを
どかりいつぎれをたちつれて
きろて▲

つゞき とのこゝろへ
きこえければこゝろ
そのようつくし
きひめ人は
やきもちの
[illegible]
[illegible]このこゝろは
[illegible]
川の[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]

[illegible]

[illegible]

その
とろでん
べのごとく
このうちに
あさくつぎきて大
おすべくようり
三人ろやいとつるぎ
いちめんあてて
とのきんゆて十日あま

つぎ

それから大つごもりのあしたのそくそくてすりこぎのあとうくの
ほかうびをとらめりそれよりふすまのうちふすまのさたさひふかくてつらひきまへ
うさぎのあしとひきめれてあそびてかくてつらひきまへ
まつくあそびてつるとたる
すでのひくゆらうて今分ひとり
ふそくなれこのうへとうり
いよくとんさうのかのへ
きんぐをおしやどやどもし
てもつゆらとらふとてるく
ひくせんどんくぞくどもうな
そらてもうやとうやまうき
であらくのつしねもつとある
ともうくてあそびてし
つれぐるうすくふらつくよのあう
さるとあとどころふゆめん　ぐんのこの
うへうぐうのいのちうふ
あそてあそのとてこのを
るれよのうつくく
七ちんまんるう
うくふこうち
うつうくこう
そもいのちおんれが
そのまみふたそれぎ
とのよめのちのつよ
こそぞいドうりくて
あすくごせとわがい
ぐる

ろうゆゆまるのすへうつこるひくけのそるのえてとぐく
ひくきれのかへてそへつよふとびれなことそ大分んまへくよ
せかくとらんぎのうこでとるじぶくしぎとくうりり男せ
このうちふのそんやかへきるのよあるこどふさとときて
ごうのまうのみそれしこことあうるくてうもじてぐやこう
あぐらそてそれいらふくおかぶうちすらうなどつきふあぶけるる
そろひなへやよこくのすなつとこうのかぞでおつこえそ
ろうんとさうるあのてこうぐやそをとひゆてこのうちのそう
うちへこうもぐ者まへうせしゆ忰尻ひくろうそのぶそう
忰尻りもやびくつるそんぶや老んあ一一まきうぶるやし
いふまとのそとうとうえていのふもこうれれびんする
るりくらいつまおどろみ忰れうぶうへでそうの
ろうぐをられてらいもへくさそれハびんづる
そんぶやふててまそうくせのおかやいれかうくの
ぞうくもんぞうりあう゛いくまてるもそうんじやま
まるえすのつせんか一ちわりかゆつうててのを
いぞぢうのくよふらうへきさてせおんへざじくのえが
そんぶやきてみひてされバこそふれふかくてあうの日ゆら
これとれもきこくとひとうくひとぐみきさらぶそうてきつう
されどもそれあすのふかくろちのいかけるうどみそてかんざんの
ちふくてかんるの大へれなこどめのくまうのふうゆもきふうえれども
まぶつこえふうーくさうらのひわれのいれでこくかつうハまでとて
わんざんのかめどもきぶいくあうのそのえへうちりをさえんぶふうち
てうちのゆしかのでこくそうまへまきさまをうけておひそうるかさまとこう
するおようてこのおかへよのへのところつるをりつけかそうちをえんよくし
きろうてうれバかんざんのかのとてもえゆのれふそうぶめおとして
あまらいろくさせかしこうつくこうつのよ

獏和哥長者

鎌倉喜岳助夫婦
邪婬の報ひ
踏輪水治郎
地獄に堕て苛責に来
歌阿久比丘
成仏
高津生阪
隠徳を積て生涯を

つゞき

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

栄久堂

[illegible]

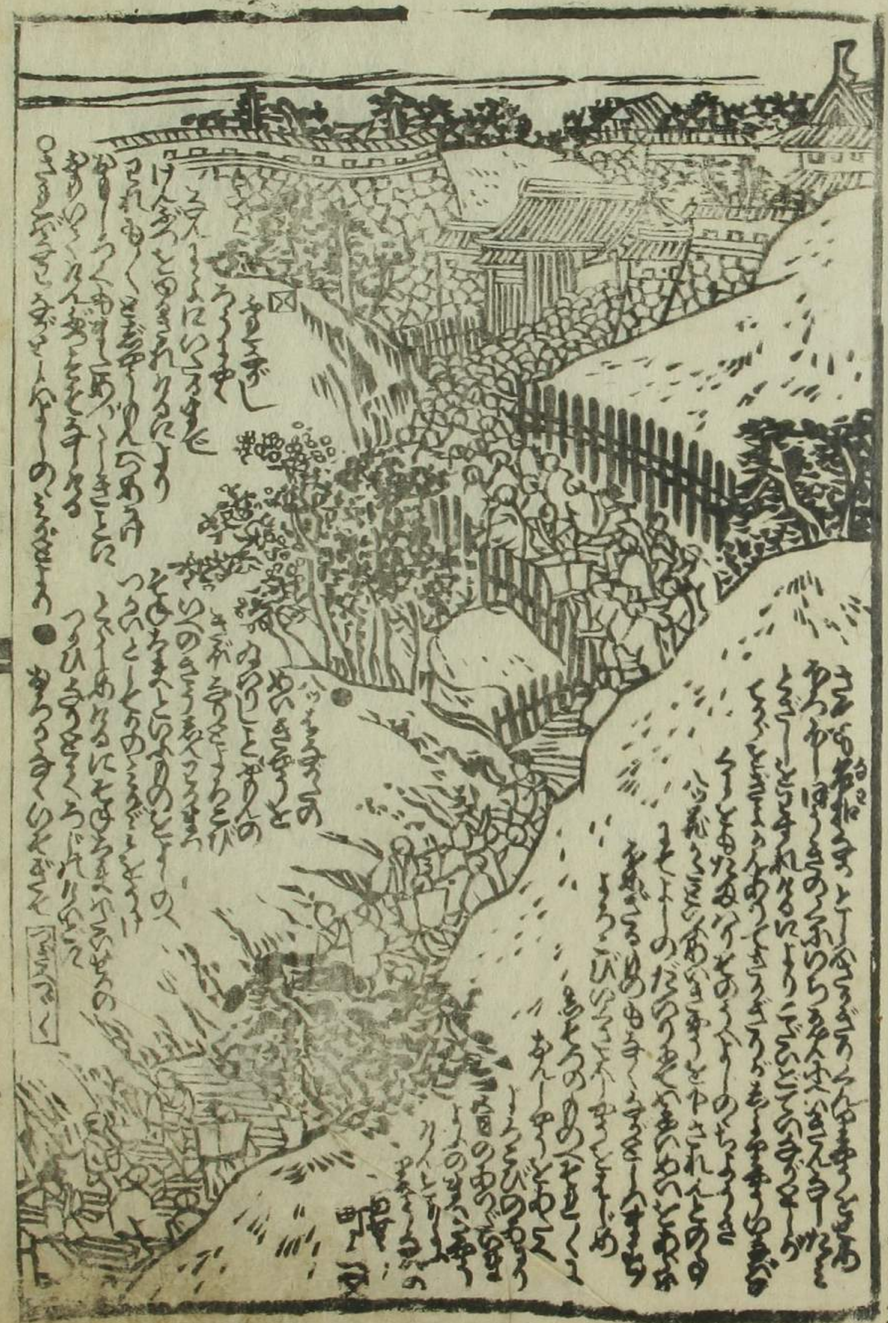
凡例

今愛に著作せるもの、往古洛陽玉井寺より遵角内とのゝ奴僕とお鍋と云ふ水仕女父の仇を孰せし物語や兒の笑談に種しの奇言を交補綴るといえども當時流行小甚跡あり故に古人南杜笑望滿人の意況りて初陽の責ものとあるとも面に禁忌の図を省て目出度事を拙くしさ事くに入組て終に父の報讐の始末を写あらべ今れ狂言奇語の趣少し依志ぐらく流行に後なるを高覧に諸君子を待あるとと察しなり

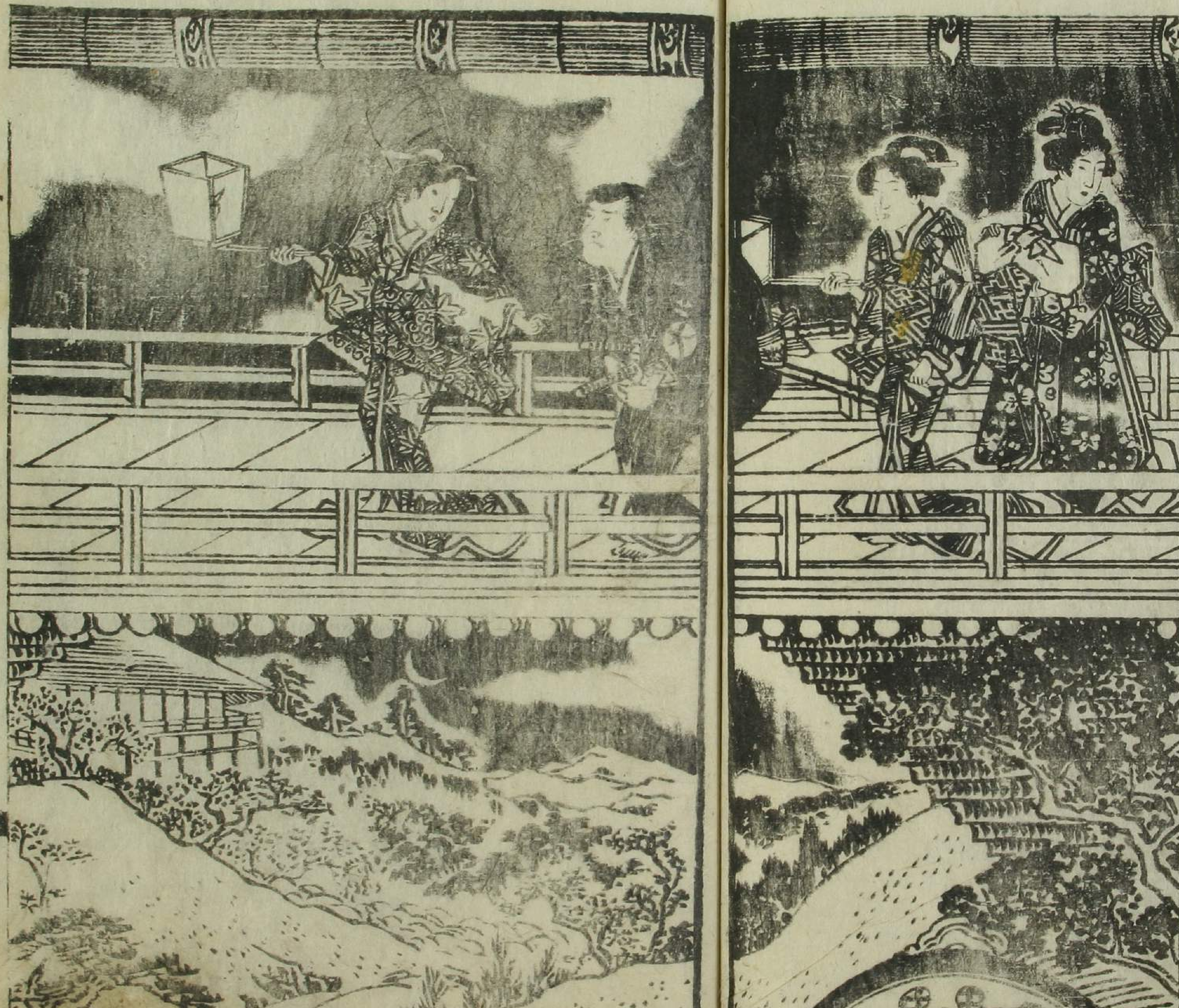
因幡国の住人坂桐群僚が家臣
勝間大蔵宗友
ほらよそや
井出の娘山吹

因幡山の山霊神
黄金けろうの水上
泉底清
坂桐太郎貞早
山賊猿の五作が娘於鍋

松柏
野婆
山神いる山と



はこのつくさ

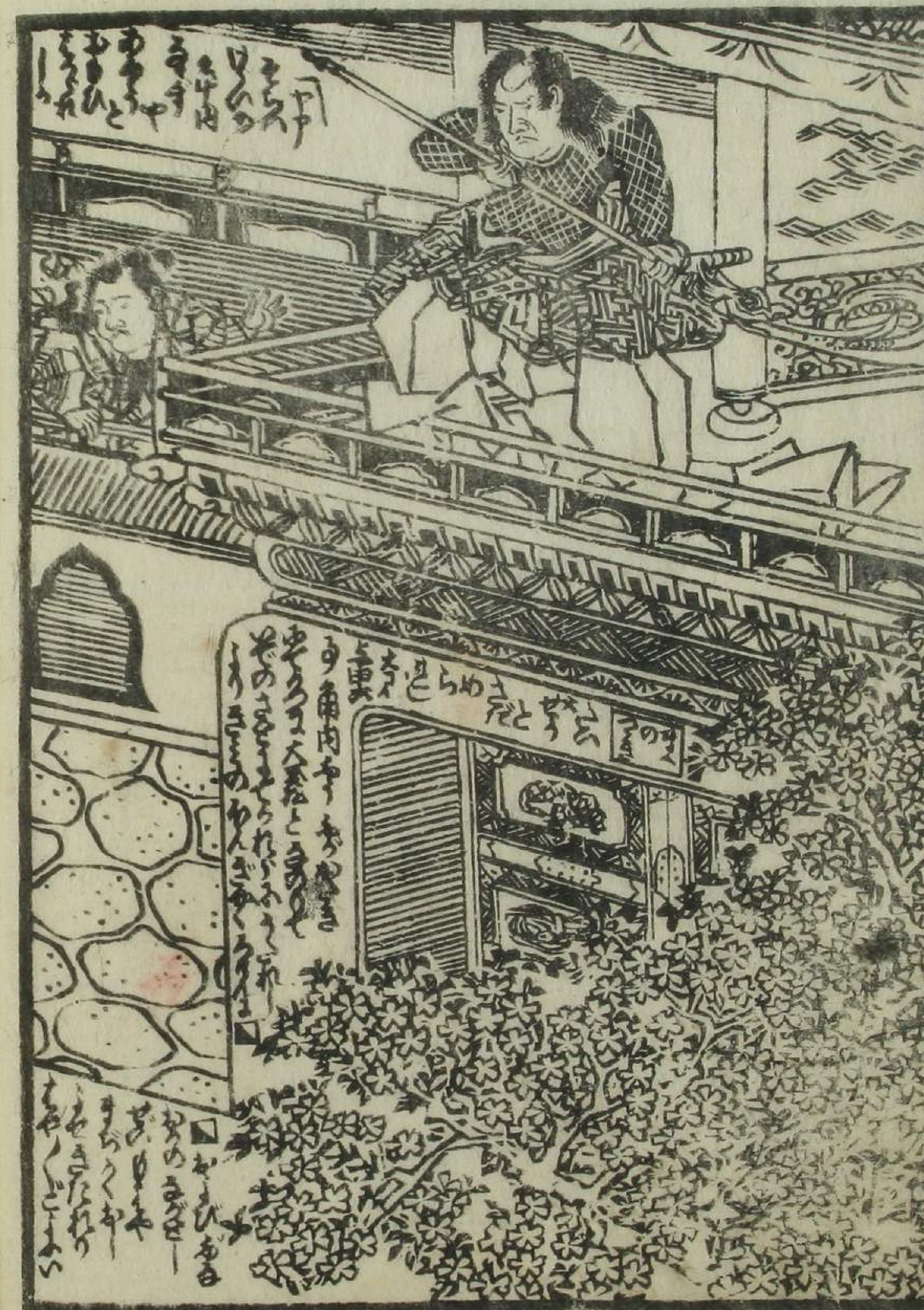


〔つゞき〕これより〔illegible〕このくゝくおち中んとを〔illegible〕くうのくゝくあのさ〔illegible〕とこ〔illegible〕れちりとをきてし〔illegible〕山〔illegible〕へゟ
さ〔illegible〕うまをぬとちとつ〔illegible〕ぞり〔illegible〕けき山かげをかん〔illegible〕いをきんもぶんのよくそのよみやとききたいのそば〔illegible〕
〔illegible〕とを〔illegible〕そこ〔illegible〕んやあのたゝをあ〔illegible〕んとしてろすゞのそこれあゝずあんざん〔illegible〕ひのりれるにあ〔illegible〕の
〔illegible〕くるすくろ山中にも人のまをすへぬさ〔illegible〕とそのうをりとあくひやくれにこうりくるひつさきこゝをとるえば〔illegible〕きひとるあへのすゝ
ありろ〔illegible〕への〔illegible〕すゝ〔illegible〕とうぶひのにりえるいりさきの〔illegible〕うつくを〔illegible〕中あきくたゝのぶ入〔illegible〕とをそのみ〔illegible〕のつくゝ〔illegible〕を
さだめて〔illegible〕とのやく〔illegible〕んのやゝだんれいるもちけりまぶきを〔illegible〕ぬ山ぢをたゞとり中き〔illegible〕あ〔illegible〕〔illegible〕をおろし
の〔illegible〕そ〔illegible〕がそと〔illegible〕りてあくそうりけす〔illegible〕とのぶあ〔illegible〕し〔illegible〕へるのりつうれにおもとくるのもの〔illegible〕人も〔illegible〕
まそびにさぬや〔illegible〕くの〔illegible〕のこ〔illegible〕とよふ〔illegible〕べくざ〔illegible〕りをそのよかんの〔illegible〕さてん〔illegible〕
とあ女〔illegible〕あくよ〔illegible〕をさぶる山中は〔illegible〕ひるめへ〔illegible〕あくおとこあゞびくも〔illegible〕れて〔illegible〕ひへ
とゝふさ〔illegible〕りうひくもすゞものぐゝうのへとをて〔illegible〕もにわつけるさづさをとりいぐさをせさん〔illegible〕の〔次へつゞく〕

つゞき
あ

角
あ

新製ゆれとめき
日出香
歯磨問屋 江戸元町 元乃
本家調合所
松田屋印七製

日本一美人天女園

弘所 江戸下谷上野町 藤本長寿軒